



かっこにじゅういち-ずっととなりに-  
ForAdultOnly



かっこにじゅういち-ずっととなりに-









え、えーつと  
これはどういう  
状況：：？  
お嬢さまから  
押し倒すなんて

夢を：：  
見たのよ：：

あなたの

え？

あなたは私に  
言ったわ：：っ

僕はお嬢さまの  
おそばにはいられません

確かに：：あなたはっ  
この住人じゃなくて：：  
いつか：：もとの場所に  
帰るかもって：：

お嬢さまには  
僕じゃない誰かが  
きつとたくさんいます

それって  
夢ですよ？

夢でも：：  
あなたがいなくなるなら  
保障がないじゃない：：



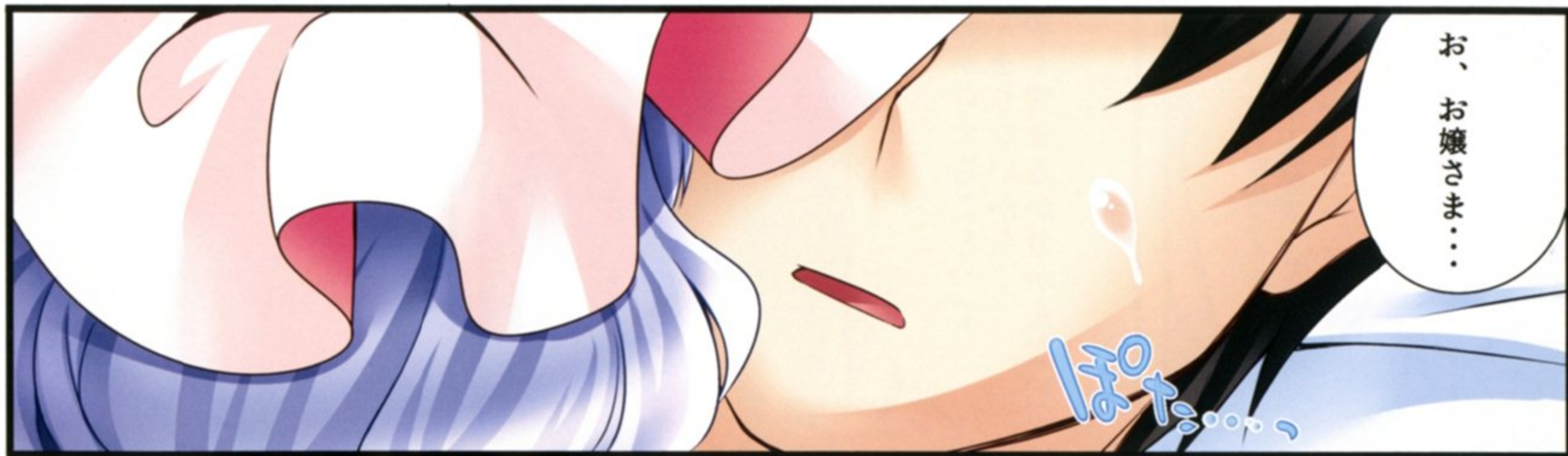
くだらないかもしれなくて  
どうしたら：：  
あなたを繋ぎとめられるのか  
ずつと考えてたんだから：：

わっ

私は：：  
あなたじゃなきや  
ゆるさんて：：

だから：：





お、お嬢さま...

ぽた...



え? ええええつ  
何やってるんですか  
お嬢さま!

なーんて...

カチャ カチャ



な

なっ

何言ってるの!  
この馬鹿執事...っ



ね

そうだ、お嬢さまが  
寂しくないよう  
抱きしめてあげましょう

え?

びん



わ、わかつたわ  
私のそばから...  
離れられなくすれば  
いのよね...?

いやつちよつと  
意味が分から...  
: : : : :  
そつちじゃ...!!

ホロ...





しょっぱい汁出てくる  
だけね：全部吸ったら  
いいのかしら

うわっ・・・  
レミリアそれっ

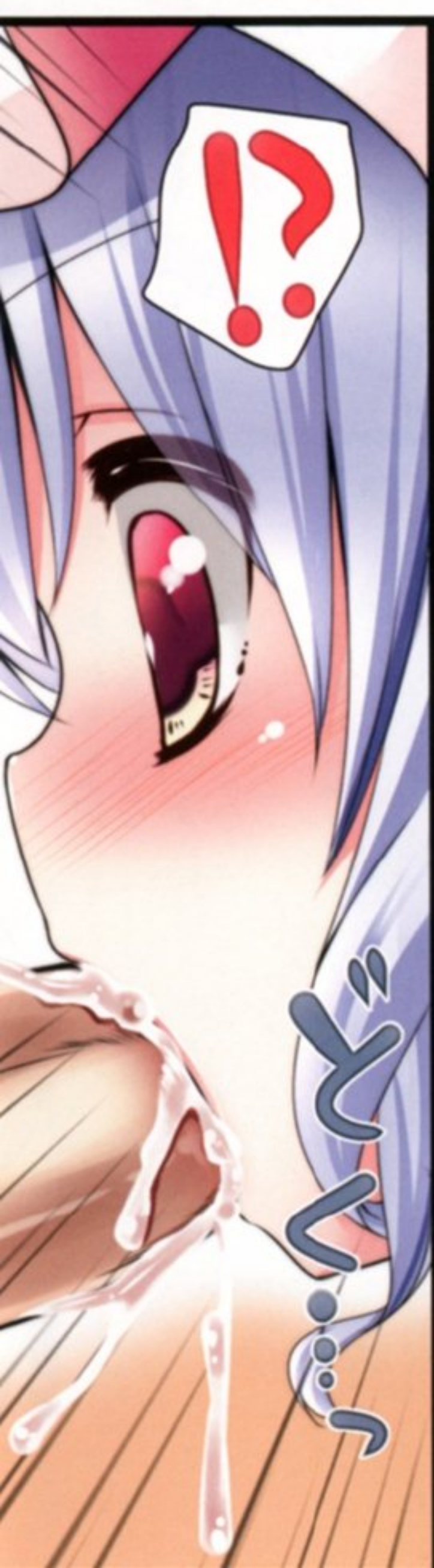


はむっ

けど  
ふむっ



でももう変な汁  
出てるわよ



んっ苦し・・・っ  
根もひよまれ  
はいんな・・・っ

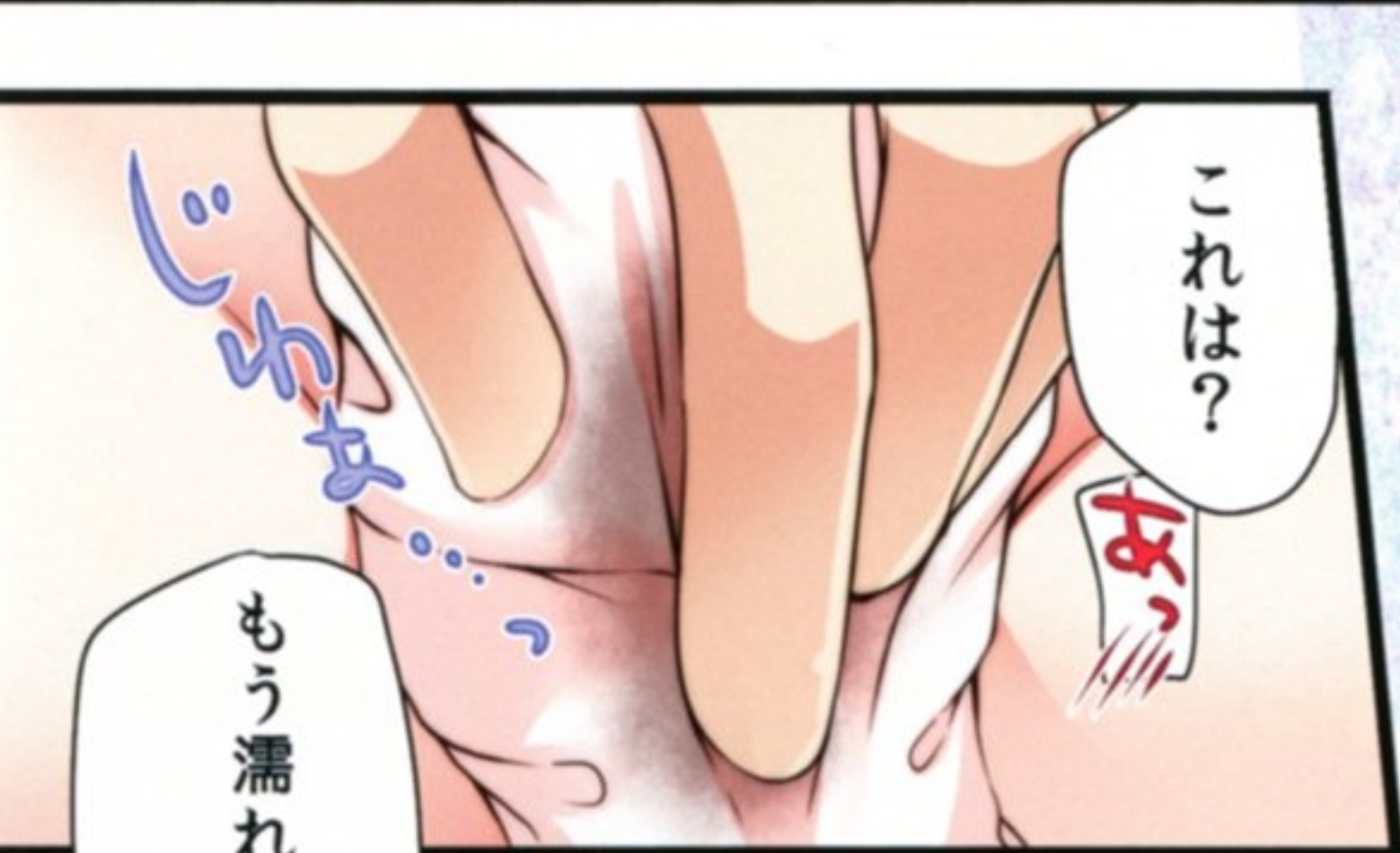
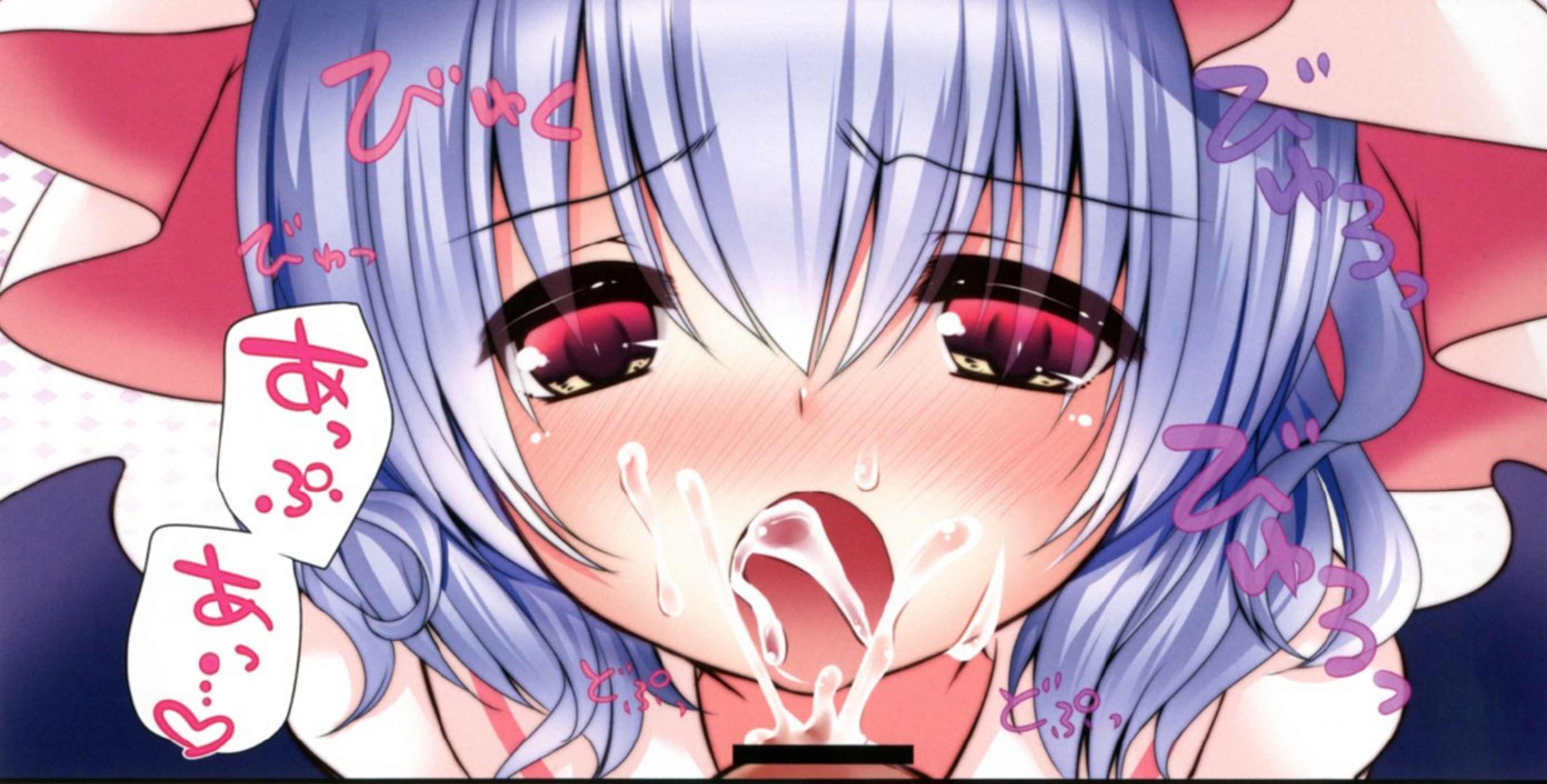


いっぱい溢れてくる・・・っ  
これでいいのよね・・・

なによ  
きもひいの？

だめだって！  
じゃないと





びゅと  
どろろ  
どろろ

びゅと  
どろろ  
どろろ

これは？

もう濡れてる...

口にくわえながら  
感じちやつたの？

ば、ばか...あ  
出しすぎよ...っ  
べとべとじゃない...

これは...  
お嬢さまが  
悪いんですよ...

びゅと  
どろろ  
どろろ

どろろ  
どろろ

びゅと  
どろろ  
どろろ

どろろ  
どろろ

どろろ  
どろろ













レミリアの  
すごくきつくて  
気持ちいいよ……っ

アッ、アッ……っ  
♡♡♡  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡

アッ、アッ……っ  
♡♡♡











それにしても  
お嬢さまは  
おかです  
ねえ

ば、馬鹿とは  
何よ！  
こっちは真剣につ

言われなくたって  
僕はいつでもお嬢さまの  
おそばにいますよ

馬鹿なのはあんただわ…  
それくらい一緒にいたいって  
ゆってやってんの…

え…それは…  
ちよつと

そ、そう…  
じゃあ鎖でも  
繋いでおこうかしら



執事:「お嬢さまもなかなかのさみしがり屋なんですね」  
レミリア:「ちょ、ちょっと悪い夢を見ただけよ。ホームシックってやつよ。秋だし。」  
執事:「それを言うならセンチメンタルですよ」  
レミリア:「そうとも言うわね」  
執事:「……」  
レミリア:「だ……っだいたい前日慌てて入稿してんじゃないわよ!!  
サングレープ様にどんだけ迷惑かけたら気が済むの!?!」  
執事:「いや、僕に言われまして……本人は「台風のせいなんだ……  
さらにで9月病頭痛が痛くて……」と言っていますよ」  
レミリア:「はいはい「など」と意味不明な供述をしておりー」  
執事:「ど、どこでそんなん覚えてくるんですかお嬢さま……っとまあそれはおいと……いて、  
今回の本はやけに甘い感じというかお嬢さまが素直というか……」  
レミリア:「あーわーっそんなことあるわけないでしょ!!!  
誰がへっぼに執事なんか……っ」  
執事:「可愛いなあ」  
レミリア:「か、かわ……っかわ……  
そ、そうそう!スペシャルしゃんくす……っは栗石よ!」  
執事:「かんだ……!今かんだ……!赤毛か!」  
レミリア:「そ、黙れ」  
執事:「え、えーと手伝ってくれた栗石ちゃんどうもありがとうの本当にの  
腐女子だけど優しい栗石ちゃんは女神です!  
よし、今から代々木のデニーズいきましょう!全力で奢りますよ!」  
レミリア:「ちょっと……もうちょっとましなとこ選びなさいよ、  
レディには身を張るものよ、腐女子(※)だとしても!」  
執事:「いや予算が……ヒッ」  
レミリア:「はい、執事の大出費が決まったところで、  
ここまで読んでくれた奴、私からお礼を言うわ  
まあまた近いうちに……会ってあげてもいいわよ!」

※作者は乱大好きなロリコンです。”乱大好きなロリコンです!!”



◆東方Project FAN BOOK◆

【かっこにじゅうにち-ずっととなり-】

ロリポップコンパリート 恋小いろり

URL:<http://q-tte-koibito.sakura.ne.jp/>

Mail:[cuuuuuuuuutte@gmail.com](mailto:cuuuuuuuuutte@gmail.com)

印刷:さんぐる-ぶ様

ふお-あだるとおんりー!





**LolipopComplete**